



11月園だより

令和6年11月1日
目黒区立原町保育園園長

10月は、運動会にはじまり、芋ほり遠足、幼児のお楽しみ会と行事が続きました。運動会では、たくさんのご家族の方々に見守られ子どもたちも本当に嬉しそうな笑顔で参加することができました。保育園への日頃のご理解とご協力に改めて感謝いたします。

晴れた日は空も高く散歩にいい季節になってきました。玄関では行きかえりの子どもたちの様々な姿が見られます。散歩デビューも果たした0歳児も散歩から戻り靴下を脱がせてもらって手足を拭くと自分の部屋へハイハイで戻っていく低月齢児、玄関の段差にちょこんと腰掛け靴のマジックテープをビリビリはがし靴を脱ごうとしたり、靴下を引っ張り脱いだりして自分で帰り支度をする高月齢児の姿があります。また、異年齢活動での散歩の出発では、3歳児が王子さまのように座ったまま足を投げ出し片足ずつ二人がかりで靴下と靴を履かせて面倒を見ている5歳児の姿がありました。年下の子への気遣いが感じられます。どの姿も保育園の生活の中で積み重ねて育ってきている姿であるとはのぼのとし、子どもたちが安心していられる場所でありたいと思いました。



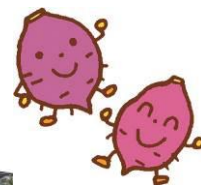
お楽しみ会 0、1、2歳児クラス
交通安全教室 3、4、5歳児クラス
歯科検診（全園児） 9：30～
* 身体計測 * 避難訓練



楽しかった芋掘り遠足

子どもたちは大きな芋が土から見ると「ぎゃー」と声がるほどびっくりしていました。立派なつるに大きな芋がたくさんついていて、つるから外れないようにそっと土を掘って掘り出せると「つながり芋だー」と喜んでいる子もいました。大きな芋をたくさん掘って、自分の袋に入れるととても重くなっていたますが、自分で掘った芋を誇らしげに運んでいました。

今年は豊作で、掘るのが大変でしたが、みんなたくさんの芋に大喜びでした。



運動会を終えて

運動会を終えた幼児クラスの子どもの様子をお知らせします。

さくら組（3歳児クラス） 『 たのしかったね! 』

運動会に向けて、大好きな恐竜にはどんな種類がいてどんな動きが恐竜に見えるかを子どもたちと図鑑を見ながら考えました。「プテラノドンがいい!」「スピノサウルスカッコいいからすき」など話しながら遊具のロンディを使って恐竜を作ってみたり、運動会を通してさらに恐竜が好きになった子どもたちです。



また、大縄の中に一步踏み出す時の緊張や片足を前に出して進むツーステップなど、思い通りにいかない…と心の葛藤もありましたが、繰り返し練習する中で、友達の楽しそうな姿にやってみよう! やってみよう! と子どもたちの喜びや嬉しさに繋がる心の変化を感じられた運動会でした。運動会が終わってからも、広い場所では「ガオー」と恐竜になりきりながら走り、追いかけ合いを楽しんだり、ぽぶら組がしていたスキップやくすのき組がしていた短縄・横ギャロップなど「やってみよう!」と真似て楽しんでいます。取り組む中で感じる事ができた嬉しさや喜びの経験を、一緒に喜び合いながら、今後の成長につなげていきたいと思えます。

ぽぶら組（4歳児クラス） 『 友達と一緒に楽しかった 』

運動会当日に向けて、どんな姿を見てもらいたいクラスで話をしてきました。「ししまいのカッコいいところ」「けんぱで跳んでるところ」と、それぞれが見てもらおうことを楽しみに取り組んできました。最初の頃は、「丸になるところ難しい」「大縄大変」と言っていたが、一緒に頑張ってきた友達と大変なこと乗り越え、当日は「楽しかった!!」と自信を持った子どもたちのいい表情が見られ安心しました。運動会を終え、楽しみな遊びの一つになった大縄。



園庭に出ると早速回す役も友達と交代しながら楽しんでいます。「くすのき組みたいに走って入ってきて」と、くすのき組の連続大縄跳びに憧れを持ち真似しています。「あ〜難しいな」と言いつつも、「じゃあ、次はこうしてみよう」と子どもたちなりの工夫や試行錯誤、やり取りが微笑ましいです。運動会を通して、諦めずに挑戦する気持ちが、自信を持って自分の力を発揮する姿につながりました。これからも挑戦する気持ちや、乗り越えていく力を育てていけたらと思います。

くすのき組（5歳児クラス） 『 友達と力を合わせて 』

運動会を終えてから、運動会ごっこを楽しみました。布を使う踊りでは、当日とは違う色の布を使い、立ち位置も変えてみました。隊形移動が複数回あるのですが「水色はこっちなら来れるよ」と友達同士で声を掛け合って布の色ごとに集まったり、列に並んで臨機応変に上手に動いており、さすがくすのき組です。でも途中で「あれ!？」という展開になる場面もありましたが、みんなで大笑いしました。

当日を迎える前から盛り上がっていたリレーも引き続き楽しんでおり、自分の順番が来ると一気に真剣な表情になって走っています。友達の姿を見て「〇〇ちゃん、頑張れ!」「抜かせるよ!」と大きな声で応援している子も多くみんなで協力して勝ちたい気持ちが姿から感じられます。再現遊びを友達と楽しんでいる様子から運動会の取り組みを通して友達との繋がりが更に強くなり、達成感や満足感も感じたことが伝わってきます。

